

第26期 上半期報告書

(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)



Ubiquitous Solution Company

KDDI 株式会社



代表取締役社長兼会長
小野寺 正

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

当社は本年6月1日に設立25周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様のご理解とご支援の賜物であり、深く御礼申し上げます。

さて、第26期上半期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）の事業内容等をご報告するにあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

当上半期の経済の状況は、米国発の金融不安に端を発した世界経済が、各国の政策協調により最悪期は脱しつつあるものの、未だ先行きの不透明感は拭い切れません。

わが国においても、財政出動による景気浮揚策や在庫調整が一服したことにより、一部では景気回復の兆候が見えるものの、雇用情勢は依然深刻な状況が続いており、政権交代後の政策効果を注視していく必要があると思われま

す。電気通信業界では、移动通信市場において、通信料と端末価格を分離させた料金プランが主流となり、収益構造が大きく変化した中、低廉な料金サービスの提供、多種・多様な携帯電話端末、音楽・映像・電子書籍等のコンテンツサービスの提供等を通じ、お客様獲得に向けた競争は一段と激しさを増しております。

また、固定通信市場においては、FTTHサービスを中心としたブロードバンドサービス等の展開に加え、固定通信と移动通信、あるいは通信と放送の融合が進展しつつあり、サービス競争が新たな局面を迎えております。

このように、通信市場の構造自体が大きな変換期を迎えようとしている情勢のもと、KDDIグループといたしましては、市場の変化を先取りした自らの変革こそが、新たな価値を創造し、より一層皆様のご期待にお応えすることに他ならないと確信し、持続的な成長に向けた事業基盤の強化・あらゆるサービスにおけるお客様満足度No.1・全てのステークホルダーの皆様の満足度を高めるTCS（トータル・カスタマー・サティスファクション）推進による企業価値の向上及びブランド力強化に果敢にチャレンジしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。